

モニタリング結果報告書

施設 かながわ労働プラザ
 指定管理者 (財) 神奈川県労働福祉協会
 施設所管課 雇用労政課

(平成21年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月18日	5月19日	良好に行なわれていると認められる
5月	6月10日	6月19日	同上
6月	7月10日	7月17日	同上
7月	8月12日	8月19日	同上
8月	9月10日	9月18日	同上
9月	10月19日	10月19日	同上

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

利用者意見の運営への反映に助言を行う運営委員会の設置等により利用者の確保、利用率の向上を図る提案を行った。

< 実施状況 >

今期も、運営委員会の助言を得て、利用者満足度調査等で把握した利用者ニーズの運営への反映に努め、利用者数・利用料金収入ともに前年同期を上回る実績を上げた。

利用者ニーズの運営への反映

- ・労働情報コーナーの閲覧コーナーテーブルに間仕切りを設置した。
- ・労働情報コーナーにおいて、新聞に掲載されている労働関係の記事をグルーピングし、掲示板により情報提供を行った。
- ・利用日当日にトラブルが起こらないよう、多目的ホール利用者との事前打合せを密に行った。
- ・継続的にホームページの更新を行い、検索順位を上位にした。
- ・タウン誌に自主事業開催広告を掲載し、周知を図った。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額	
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	68,791	0	66,464	2,327	68,791	0
上半期計 (a)	38,335	0	35,538 (35,938)	2,797	25,117	13,218
下半期計 (b)	—	—	(—)	—	—	—
4月	5,761	0	5,685 (5,626)	76	4,584	1,177
5月	7,062	0	5,919 (6,317)	1,143	3,414	3,648
6月	7,004	0	6,165 (5,780)	839	5,416	1,588
7月	6,516	0	6,454 (6,291)	62	3,952	2,564
8月	5,827	0	5,509 (5,651)	318	4,386	1,441
9月	6,160	0	5,803 (6,273)	357	3,367	2,793
合計 (a+b)	38,335	0	35,538	2,797	25,117	13,218

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

上半期の収支差額に残額が生じている理由は、事業計画に基づく事業実施に必要な経費以上の利用料金収入があったためである。
 なお、本指定管理業務は「利用料金制」で実施しており、収支差額は今後の業務実施経費として支出していく。

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	—	—
	—	—
支出の状況	—	—
	—	—
積立等の状況	—	(期首) —
	—	(期末) —

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	161,950人	157,311人	2.9%
下半期計 (b)	—	—	—
4月	25,552人	24,307人	5.1%
5月	26,265人	24,660人	6.5%
6月	28,868人	26,872人	7.4%
7月	30,020人	28,922人	3.8%
8月	23,506人	25,064人	△6.2%
9月	27,739人	27,486人	0.9%
合計(a+b)	161,950人	157,311人	2.9%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

(駐車場)

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	9,276台	8,919台	4.0%
下半期計 (b)	—	—	—
4月	1,553台	1,692台	△8.2%
5月	1,545台	1,582台	△2.3%
6月	1,515台	1,479台	2.4%
7月	1,660台	1,530台	8.5%
8月	1,379台	1,283台	7.5%
9月	1,624台	1,353台	20.0%
合計(a+b)	9,276	8,919台	4.0%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

(施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計	報告月	口頭	文書	合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート					
4月	0	0	0	0	0	0	4月	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	5月	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	6月	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	7月	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	8月	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	9月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・特にトラブルもなく、円滑に業務を実施	
職員対応	・ 同上	
事業内容	・ 同上	
その他	・ 同上	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	無し
月 日	無し
月 日	無し

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	—	—	—
月 日	—	—	—

9 上半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>昨年度実績が、かながわ労働プラザ開館以来、最高の実績を記録したため、今年度においてこれを上回るための方策として、受講料収入の確保を目標に周知方法等について、改善を図った。(有料広告誌の掲載エリアの変更等) これにより当初予算を上回る収入が確保された。</p> <p>交流広場においては、地域情報コーナーを設置し、近隣施設のパンフレット等の配架による情報提供や、フラワーアレンジメントを設置することにより季節感のある広場づくりを行った。</p>
施設所管課	<p>(収入状況) 利用者数・利用料金収入が前年同期を上回り、安定した指定管理業務の遂行ができた。</p> <p>(業務実施状況) 自主事業の周知方法について改善を行い、受講者を増加させることにより、受講料収入を増やす等、経営努力を行って望ましい。下半期についても、この状況を維持することを期待する。</p>